



NO.3

令和8年6月5日発行
 中津川市発達支援センター
 つくしんぼ

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2 音楽療法	3 木遊館 (コアラ組)	4
5	6 茶話会	7 理学療法	8	9 音楽療法	10	11
12	13	14 避難訓練 (地震)	15 作業療法	16 言語療法	17 発達支援関 係職員研修	18
19	20 海の日	21 健康相談	22 三施設避難訓練 (地震・火災) 作業療法	23 言語療法	24	25
26	27	28	29	30	31	



☆毎月の作業療法・言語療法・理学療法・音楽療法の対象児は、その都度担当の先生からお知らせします。

- 7/14 (火) 地震を想定した避難訓練を予定しています。火曜日の指導の方は親子での参加にご協力ください。
- 7/22 (水) 10時から、三施設合同避難訓練(つくしんぼ、中津川保育園、ほっとけーき)を行います。
- 7/17 (金) は職員研修のため、午後の指導はお休みさせていただきます。よろしくお願いいたします。



裏面へ続く

茶話会へのご参加ありがとうございました



5月は『就学について』OBの方を招いて就学に向けての茶話会を行いました。実際に小学校へ通っているOBの方に、具体的な話を聞くことができ、学校のイメージが少し持てたことと思います。参考にしながら就学について考えていけるといいですね。

☆「5月分障がい児通所給付費 代理受領通知書」が6月11日（月）以降に通知されますので、HUGアプリにてご確認ください。



6月の安全計画の取り組みは・・・

6月は…「地震・水害に備えよう」

*つくしんぼでは訓練や備えに関する情報をお伝えします。

*つくしんぼの『安全計画』は5月7日に配布しています。年間を通して計画してありますので毎月参考にしてください

災害時に準備しておくこと(6月2日 3施設避難訓練 黒田防災士さんの講話より)

- 風が強いときは傘よりもカッパを着用する。家庭でもカッパを着る機会を作り、感覚過敏でナイロンの素材が苦手なお子さんが、安心して着用できる素材で着慣れておくことよい。
 - 水位が上がってきたときは長靴よりも、スニーカーや上履きで避難すること。(水位が増すと長靴の中に水が入り重たくなって歩けなくなるため)
 - 避難場所で、大勢の人がいると入れないことを考慮し、親戚等避難できる場所を作っておく。
 - 避難先が少しでも安心できるように、好きなおもちゃ、おやつを持参する。
 - お水は一人一日3ℓ 準備する。(こどもは、飲料はもちろん衛生面でも使用する)
 - 避難するときは、2泊3日の旅行に出かける時に持っていくものを準備する。
 - アレルギー対応(除去食)が必要なお子さんには、市のホームページから『災害時のアレルギー対応』に入り周囲の方に理解を得るためにも、アレルギーの『携帯カード』を準備しておくことよい。(普段使いにも利用できます)
 - 非常用リュックの中身を確認し必要なものだけ入れる。沢山あるときは家族で分担する。薬の処方がわかる物をリュックの中に入れておくことよい。
- *カッパの着用やリュックを背負う、携帯トイレの使用の仕方等一度経験させておくことをお勧めします。

梅雨に入ると雨も多くなりますね。最近ではゲリラ豪雨と呼ばれる激しい雨が短期間に集中して降ることもあります。気象情報に気を付けながら家族で『災害から命を守るには・・・』を確認し、いざという時に役立てていけるといいですね。

